【低価格理由とその詳細】

番号	低価格理由	低　価　格　理　由　の　詳　細　内　容
1	資材費(仮設材含む)の低減	
2	労務費の低減	
3	機械経費の低減	
4	新材料・新技術	
5	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	長年の取引関係のあるグループ会社を下請けとして、スケールメリットを活かしコストダウン
⑦	経費の低減	現地を熟知している地元業者として、知識・経験によるスムーズな施工、現場稼働日数の無駄を無す
⑧	現場管理費低減	
9	安全資機材低減	
10	本支店経費の低減	
11	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	今後も国交省の工事の技術競争に勝ち抜いていくため、施工実績を願望
13	売上の確保	
14	その他	

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請（完成時実績）、官積算（最終）欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工 事 完 成 時					備 考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積(%)	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路維持工事	式	1	14,682,355	1	13,651,590	93.0%	1	10,260,000	1	14,531,212	70.6%	
舗装工	式	1	10,195,120	1	9,386,210	92.1%	1	6,562,000	1	10,085,172	65.1%	
道路付属施設工	式	1	4,487,235	1	4,265,380	95.1%	1	3,698,000	1	4,446,040	83.2%	
直接工事費	式	1	14,682,355	1	13,651,590	93.0%	1	10,260,000	1	14,531,212	70.6%	
共通仮設費	式	1	3,605,900	1	2,399,800	66.6%	1	1,136,000	1	3,579,900	31.7%	
共通仮設費	式	1	3,605,900	1	2,399,800	66.6%	1	1,136,000	1	3,579,900	31.7%	
純工事費	式	1	18,288,255	1	16,051,390	87.8%	1	11,396,000	1	18,111,112	62.9%	
現場管理費	式	1	6,519,000	1	3,783,600	58.0%	1	6,588,000	1	6,465,000	101.9%	
工事原価	式	1	24,807,255	1	19,834,990	80.0%	1	17,984,000	1	24,576,112	73.2%	
一般管理費等	式	1	3,120,752	1	865,010	27.7%	1	2,516,000	1	3,094,132	81.3%	
工事価格	式	1	27,928,007	1	20,700,000	74.1%	1	20,500,000	1	27,670,244	74.1%	

比較表－2

内 訳 書 に 対 す る 明 細 書 の 比 較 表 ①

記 入 要 領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事

工事区分・工種・種別・細別	単位	入 札 時						工 事 完 成 時						備 考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路維持工事	式	1		14,682,355	1		13,651,590	1		10,260,000	1		14,531,212	
舗装工	式	1		10,195,120	1		9,386,210	1		6,562,000	1		10,085,172	
薄層カラー舗装工	式	1		10,195,120	1		9,386,210	1		6,562,000	1		10,085,172	
樹脂系滑り止め舗装(1)	m2	244	6,550	1,598,200	244	6,190	1,510,360	240	5,474	1,313,678	240	6,550	1,572,000	
樹脂系滑り止め舗装(2)	m2	160	4,987	797,920	160	4,690	750,400	156	4,129	644,163	156	4,987	777,972	
塗布式カラー舗装	m2	3,545	2,200	7,799,000	3,545	2,010	7,125,450	3,516	1,309	4,604,159	3,516	2,200	7,735,200	
道路付属施設工	式	1		4,487,235	1		4,265,380	1		3,698,000			4,446,040	
道路付属物工	式	1		2,833,715	1		2,707,210	1		2,374,992			2,833,715	
視線誘導標(1)	本	78	4,110	320,580	78	3,910	304,980	78	3,459	269,812	78	4,110	320,580	
視線誘導標(2)	本	6	10,554	63,324	6	11,330	67,980	6	10,024	60,141	6	10,554	63,324	
線形誘導標(1)	箇所	44	48,960	2,154,240	44	47,430	2,086,920	44	41,505	1,826,228	44	48,960	2,154,240	
線形誘導標(2)	箇所	40	4,890	195,600	40	4,600	184,000	40	4,070	162,783	40	4,890	195,600	
線形誘導標(3)	基	2	6,414	12,828	2	4,780	9,560	2	4,229	8,458	2	6,414	12,828	
警戒標識	基	1	87,143	87,143	1	53,770	53,770	1	47,570	47,570	1	87,143	87,143	
防護柵工	式	1		1,612,325	1		1,495,450	1		1,323,008	1		1,612,325	
転落防止柵	m	213	7,515	1,600,695	213	6,950	1,480,350	213	6,149	1,309,649	213	7,515	1,600,695	
車止め	個	1	11,630	11,630	1	15,100	15,100	1	13,359	13,359	1	11,630	11,630	

比較表－2

内 訳 書 に 対 す る 明 細 書 の 比 較 表 ②

記 入 要 領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事

工事区分・工種・種別・細別	単位	入 札 時						工 事 完 成 時						備 考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
雑工	式	1		41,195	1		62,720	0		0	0		0	
防草シート	式	107	385	41,195	1		62,720	0		0	0		0	
直接工事費	式	1		14,682,355	1		13,651,590	1		10,260,000	1		14,531,212	
共通仮設費	式	1		3,605,900	1		2,399,800	1		1,136,000	1		3,579,900	
共通仮設費(積上げ分)	式	1		313,900	1		160,600	1		550,000	1		313,900	
安全費	式	1		313,900	1		160,600	1		550,000	1		313,900	
交通誘導員	式	1		313,900	1		160,600	1		550,000	1		313,900	
イメージアップ(率計上)	式	1		165,000	1		144,900	1		150,000	1		164,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		3,127,000	1		2,094,300	1		436,000	1		3,102,000	
純工事費	式	1		18,288,255	1		16,051,390	1		11,396,000	1		18,111,112	
現場管理費	式	1		6,519,000	1		3,783,600	1		6,588,000	1		6,465,000	
工事原価	式	1		24,807,255	1		19,834,990	1		17,984,000	1		24,576,112	
一般管理費	式	1		3,120,752	1		865,010	1		2,516,000	1		3,094,132	
工事価格	式	1		27,928,007	1		20,700,000	1		20,500,000	1		27,670,244	
消費税相当額	式	1		1,396,400	1		1,035,000	1		1,025,000	1		1,383,512	
工事費計	式	1		29,324,407	1		21,735,000	1		21,525,000	1		29,053,756	

比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事												
品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				官単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		
無し													

比較表－4

資材購入先一覧（主要資材）の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事

工種種別	品名規格	単位	入札時（当初の予定）					工事完成時（実績）					※官単価（最終）	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
樹脂系滑り止め舗装(1)	コンクリートプライマー	kg	73	1,540	佐藤渡辺	大阪府八尾市	一次下請	0	0	佐藤渡辺	大阪府八尾市	一次下請		
〃	締結材	kg	561	1,220	〃	〃	〃	1,200	680	〃	〃	〃	6,550	市場単価(m2)
〃	骨材	kg	1,830	160	〃	〃	〃	2,000	109	〃	〃	〃		
〃	トップコート	kg	98	780	〃	〃	〃	150	730	〃	〃	〃		
樹脂系滑り止め舗装(2)	コンクリートプライマー	kg	48	1,540	〃	〃	〃	0	0	〃	〃	〃		
〃	締結材	kg	272	1,220	〃	〃	〃	600	680	〃	〃	〃	4,750	市場単価(m2)
〃	骨材	kg	1,040	160	〃	〃	〃	1,100	55	〃	〃	〃		
塗布式カラー舗装	上塗り材	kg	4,750	910	〃	〃	〃	5,000	808	〃	〃	〃		
													2,200	市場単価(m2)

比較表－4

資材購入先一覧（主要資材）の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事

工種種別	品名規格	単位	入札時（当初の予定）					工事完成時（実績）					※官単価（最終）	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
視線誘導標(1)	視線誘導標(1)	基	78	3,640	トーワ産業	大阪府和泉市	一次下請	78	2,618	トーワ産業	大阪府和泉市	一次下請	4,110	
視線誘導標(2)	視線誘導標(2)	基	6	11,010	〃	〃	〃	6	7,888	〃	〃	〃	9,040	
線形誘導標(1)	線形誘導標(1)	基	44	47,010	〃	〃	〃	44	40,150	〃	〃	〃	46,700	
線形誘導標(2)	線形誘導標(2)	基	40	4,280	〃	〃	〃	40	3,774	〃	〃	〃	4,520	
線形誘導標(3)	線形誘導標(3)	基	2	4,510	〃	〃	〃	2	4,165	〃	〃	〃	4,900	
警戒標識	警戒標識	基	1	36,220	〃	〃	〃	1	38,000	〃	〃	〃	52,300	
〃	基礎コンクリート	基	1	4,360	〃	〃	〃	1	9,560	〃	〃	〃	－	
転落防止柵	転落防止柵	m	213	5,720	〃	〃	〃	213	5,665	〃	〃	〃	6,520	
車止め	車止め	基	1	8,140	〃	〃	〃	1	7,599	〃	〃	〃	8,930	
〃	基礎コンクリート	基	2	1,800	〃	〃	〃	2	820	〃	〃	〃	－	
防草シート	防草シート	枚	5	9,920	〃	〃	〃	0	0	〃	〃	〃	－	
〃	固定ピン	本	430	20	〃	〃	〃	0	0	〃	〃	〃	－	

比較表－5

手持ち機械の比較表（主要機械）

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約 0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事										
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）			官単価※（最終）	備考
			数量	単価	メーカ名	現在の利用状況	数量	単価	メーカ名		
無し											

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事

工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
舗装工	世話役	19,100	12	㈱佐藤渡辺 五大協力会メンバー	21,400	14	㈱佐藤渡辺 五大協力会メンバー	19,100	
	特殊作業員A	16,800	38		17,000	13		16,800	
	特殊作業員B				15,000	2		－	
	特殊作業員C				14,500	16		－	
	普通作業員A	13,500	62		13,000	1		13,500	
	普通作業員B				12,500	9		－	
	普通作業員C				12,000	7		－	
	普通作業員D				11,500	23		－	
	普通作業員E				11,000	16		－	
道路付属施設工	世話役	19,100	4	㈱トーワ産業 五大協力会メンバー	20,000	7	㈱トーワ産業 五大協力会メンバー	19,100	
	特殊作業員	16,800	3		16,800	4		16,800	
	普通作業員	13,500	9		13,500	10		13,500	

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
工事名	堺泉北港堺２区臨港道路交通安全施設等設置工事

工種	種別	入札時（当初の予定）						工事完成時（実績）						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	特殊作業員	普通作業員				世話役	特殊作業員	普通作業員				
薄層カラー舗装工		12	38	62			112	14	31	56			101	
道路付属物工		1		3			4	4	1	5			10	
防止柵工		3	3	5			11	3	3	5			11	
雑工				1			1			0			0	

比較表－8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	堺泉北港堺2区臨港道路交通安全施設等設置工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
無し						

工事費

Ⅲ 工事費内訳　　注）消費税抜きで記入してください　　金額単位：千円

費　目	元請+元請外注	元　請	元請外注合計	1 ㈱佐藤渡辺 舗装工	2 ㈱トーワ産業 道路付属施設工
① 直接工事費	10,260	0	10,260	6,562	3,698
(1) 材料費	9,098	0	9,098	5,652	3,446
(2) 労務費	1,112	0	1,112	910	202
(3) 機械機具等損料	50	0	50	0	50
(4) 貸与機械等現場修理・管理費(官貸与)	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0
イ 特許使用料	0	0	0	0	0
ロ 光熱電力使用料	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0
イ 処分費	0	0	0	0	0
ロ 上・下水道料金	0	0	0	0	0
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0
② 間接工事費	7,724	5,942	1,782	1,150	632
(1) 共通仮設費	1,136	1,001	135	100	35
イ 運搬費	10	0	10	0	10
A 機器材	0	0	0	0	0
1) 仮設材①	0	0	0	0	0
2) 仮設材②	0	0	0	0	0
3) 仮設材③	0	0	0	0	0
4) 敷鉄板類①	0	0	0	0	0
5) 敷鉄板類②	0	0	0	0	0
6) 敷鉄板類③	0	0	0	0	0
7) 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0
8) 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0
9) 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0
10) 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0
11) トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0
12) その他	0	0	0	0	0
B 建設機械Ⅰ	10	0	10	0	10
1) 貨物自動車等 による運搬	10	0	10	0	10
2) 自走 による運搬	0	0	0	0	0
3) 日々回送による運搬	0	0	0	0	0
4) 現場内小運搬	0	0	0	0	0
C 建設機械Ⅱ	0	0	0	0	0
1) 貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0
2) 自走 による運搬	0	0	0	0	0
3) 現場内小運搬(内分解組立費)	0	0	0	0	0
ロ 準備費	0	0	0	0	0
A 準備・測量等	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0
ニ 安全費	661	636	25	0	25
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		3 安全対策以上の対応			
A 安全管理費	111	86	25	0	25
1) 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用(稼働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0
2) 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0
3) 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	0	0	0	0	0
4) 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0
5) 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0
6) 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0
7) 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0
8) 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0
9) 安全用品等の費用	106	86	20	0	20
10) 安全委員会等に要した費用	5	0	5	0	5
11) 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	550	550	0	0	0
1) 交通誘導員A	0	0	0	0	0
2) 交通誘導員B	550	550	0	0	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0
H 水雷・傷害保険料	0	0	0	0	0
I その他（　　）	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	100	0	100	100	0
A 品質管理費等	100	0	100	100	0
B 特殊な品質管理	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0

D 各種調査等	0	0	0	0	0
E 各種台帳等	0	0	0	0	0
F その他	0	0	0	0	0
ト 営繕費	215	215	0	0	0
A 建物費	130	130	0	0	0
B 借上費	85	85	0	0	0
C 宿泊費	0	0	0	0	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0
F 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0
G その他（ ）	0	0	0	0	0
チ イメージアップ費	150	150	0	0	0
A 仮設備関係	0	0	0	0	0
B 営繕関係	100	100	0	0	0
C 安全関係	50	50	0	0	0
D 地域とのコミュニケーション	0	0	0	0	0
E その他	0	0	0	0	0
リ 回航・えい航費	0	0	0	0	0
A 回航費	0	0	0	0	0
B えい航費	0	0	0	0	0
ヌ その他 （ ）	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	6,588	4,941	1,647	1,050	597
イ 労務管理費	11	0	11	0	11
ロ 安全訓練等費用	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	15	15	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	4,789	3,700	1,089	649	440
ホ 退職金	60	60	0	0	0
ヘ 保険料	80	80	0	0	0
A 火災保険	0	0	0	0	0
B 工事保険	21	21	0	0	0
C 自動車保険	0	0	0	0	0
D 組立保険	0	0	0	0	0
E 法定外の労災保険	5	5	0	0	0
F その他損害保険	54	54	0	0	0
ト 法定福利費	655	572	83	26	57
A 労災保険料	94	94	0	0	0
B 雇用保険料	38	35	3	1	2
C 健康保険料(介護保険料含む)	177	148	29	9	20
D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	321	270	51	16	35
E 建退共制度掛金	25	25			
F 船員保険料	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	10	10	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	174	120	54	54	0
ル 交際費	0	0	0	0	0
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0
ワ 事務用品費	140	140	0	0	0
カ 動力・用水光熱費	235	235	0	0	0
ヨ 工事実績登録費	9	9			
タ その他 （本社技術指導料・設計依頼等	0	0	0	0	0
レ 外注一般管理費等	410		410	321	89
(4) 機器間接費	0	0	0	0	0
イ 技術者間接費（電気通信設備工事の場合）	0	0	0	0	0
ロ 機器管理費（電気通信設備工事の場合）	0	0	0	0	0
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		12,042	外注一般の計算値=>	321	89
④ 一般管理費等 自動計算値 = 2516	2,516	2,516			
⑤ 鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は、機器単体費）	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	20,500	20,500	12,042	7,712	4,330
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	1,025	1,025	工事価格の計算値=>	7,712	4,330
⑨ 工事請負金額	21,525	21,525			
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	85	85	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0
⑫ 二次下請負者の数	1		1	1	0
⑬ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	103		103	103	0
⑭ 二次下請負者への発注工事価格の合計	1,133		1,133	1,133	0
⑮ 延実人員数と作業日数					
(1) 労働者延人員	246	124	122	101	21
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	246	124	122	101	21
(3) 交通誘導員A延人員	0	0	0	0	0
(4) 交通誘導員B延人員	55	55	0	0	0
(5) 技能関係等従事者延人員	0	0	0	0	0
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	167	167	0	0	0
(7) 作業日数			21	14	7